

(様式 2 ②)

推薦調書 (教職員組織用 (社会に開かれた教育実践奨励賞))

【団体記入用】

推薦団体名	公益社団法人 食品容器環境美化協会		
貴団体による表彰歴	(令和 5 年 1 月表彰) 環境美化教育優良校表彰 最優秀校 文部科学大臣賞		
都道府県市名 / 大学名	秋田県大仙市 (国立・ <u>公立</u> ・私立)	教職員組織名	大仙市立大曲南中学校
概略	活動目的: ESD の視点を取り入れた多角的な教育を展開し、社会的実践力を育み持続可能な社会の形成者として相応しい資質・能力を有する生徒を育成する。		
	内容: 環境教育が継続して学べるカリキュラム体制を構築し、地域と連携し実践。		
	構成員: 令和 5 年度スタッフ 21 名 (全校生徒 69 名)		
活動年数	20 年以上	実践分野	六
推薦理由 (貴団体における表彰理由を含む)	① 当該校は、県内唯一のユネスコスクールとして「考え、行動する環境教育」を実践し、食育・エネルギー教育・国際教育をテーマに以下の成果を上げた。 <u>1. 食育・エネルギー教育</u> SDGs をテーマに活動を深化させ、給食残渣で作った肥料を使い、住民らの指導のもと野菜栽培・省エネクッキングを実施した。地域の主産業が農業であることを再認識した生徒たちが、フードロスの実情を調べ、相対的貧困について学習した。このように SDGs の多くの目標に関連した教育は、多くの方々とつながることができる活動となっている。 <u>2. 環境活動実践</u> 20 年以上にわたり地域に根差した活動として保護者と協力して実施するアルミ缶・古紙回収では、生徒たちが事前に学区内での全家庭にチラシを配布し、回収当日は、高齢者宅に出向き回収の手助けも実施する。また小学校との合同でクリーンアップ活動も実施する。これらの教育活動は地域住民との交流の機会となっている。 <u>3. 国際教育</u> 環境問題を主題とした講演会を実施している。世界的に活躍する講師を招聘し世界の実情を学ぶことで、SDGs 達成の意義を具体的に知ることを実現している。そして生徒たちの主体的な実践につなげるための教育となっている。また令和 4 年度のワールド気象スタディーズでは気候変動下で起きているキリバスの現状を講演やオンライン交流で学習し、環境問題等が世界全体で取り組むべき問題であることを実感させている。		
	② ESD の視点を重視し、世界・地域など多角的な観点からの生徒の育成を実践。		

※必要があれば行を追加してください。

※校長の指揮監督下にある分掌単位等を推薦する場合は、「教職員組織名」欄に括弧書きで学校名も書くこと。